



1. もっと歩きたいまち、また来たい松本を創るために→M100



小さなひとり一人の力を持ち寄って、行政とともに生み出す新しい地域の力を発信し、観光と経済の活性化を持続的に推進する「市民参加型共創プロジェクト」です。まず、市民が一人でも多く参加できる「ワークショップ」を開催し、松本の魅力について“伝えたい松本”をテーマにとことん話し合ってみましょう。

百てんプロジェクト事業の目標＝松本を元気にしたい！

1. 魅力ある素材（資源）の発掘収集と創造→それらを編集し発信します

- ★みんなで話し、知っているものを出し合ってみました。5月9日「みんなの伝えたい松本」ワークショップ開催当日の様子(その1、その2)は、新まつもと物語サイトでご覧頂けます。ワークショップの結果をまとめてあります。こちらでご覧いただけます。
 - ★出された魅力をテーマ別に整理して、街中歩きをしてみましょう。7月11日(土)「街中探検隊」開催予定
 - ★発掘された情報や既存のデータを編集し、「旬」な情報に再加工して発信します！
- ※M100ブログで公開(7/1までには、公開予定です)発信メディア＝テーマ別マップ、WEB

Step 1 テーマに合わせた回遊散策コースの設定

- 6月かえるまつり(HPてくてくくにリンク・プレゼンでは、かえるMapを見せる)7月博物館の七夕人形巡りやサイトウキネンフェスティバルなどの周年行事との組み合わせます。
- 家族の記念日や小さな子供連れ・ペット同伴でも楽しめるコース設定をします。

Step 2 発掘収集された「なつかしくて新しい松本」を視覚伝達する発信作業

- HP, 携帯電話による通信媒体。マップ、小冊子による印刷媒体。左記の媒体と組合わせた案内人の人柄による手渡し感のある→ぬくもり伝達が重要です。
- ※時間はかかりますが、街全体に歓迎と土着的優しさの定着が目標となります。